

浄瑠璃人形

食と勝沼ヌーヴォーの夕べ



山手
にありて
この地球
(ほし)
の未来を
迎える

津軽三味線・篠笛と浄瑠璃人形

11/9(土)

開場 16:00

開演 16:30

終演18:00

会食 18:30

お開き20:30

フレンチ懐石

此のみち

横浜市中区山手町159-2



会費 2万5千円 (税込み)

※お食事・お飲み物を含む (ビュッフェ形式)

予約・お問合せ 此のみち 045-621-4015



勘緑 Kanroku



元（財）文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰
1979年二世桐竹勘十郎（人間国宝・故人）に入門
人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012年1月33年間に在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出している。

山中 信人 Nobuto Yamanaka

中学校卒業後15歳で単身青森県弘前市に渡り、津軽三味線奏者「山田千里（やまだちさと）」の内弟子として4年間修業。山田千里流師範となる。毎年青森県弘前市でおこなわれる津軽三味線世界大会ではA級3連覇を達成し殿堂入り。また津軽民謡の伝統的な唄付けの技術を競い合う「唄付け伴奏部門」で3回の優勝を獲得。海外計36の国と地域で演奏。約16年にわたり「南中ソーラン」など現代風にアレンジした民謡を演奏する伊藤多喜雄&タキオバンドのメンバーとして活動。世界を意識した活動をおこなう埼玉県にゆかりのある個人又は団体に贈られる「平成29年度埼玉グローバル賞」を受賞。「平成30年度北本市文化奨励賞」を受賞。現在はソロ奏者として演奏会、学校公演、講演会などで活動中。洗足学園音楽大学非常勤講師。加須市観光大使。埼玉親善大使。

<http://nobu483-1000.sakura.ne.jp/>



阿部 一成 Kazunari Abe



篠笛（しのぶえ）演奏家。

1995年より太鼓芸能集団「鼓童」の活動に参加し、2010年に独立。故郷の愛媛県新居浜市を拠点に、鎮魂・浄化・解放の願いを篠笛に吹き込む。ソロ公演や奉納演奏の他、ダンス・人形浄瑠璃・現代サーカスなど様々なアーティストと共演し、アヴィニョン演劇祭・旧教皇庁での公演など、世界32ヶ国で演奏。

オリジナルアルバム「龍の声」「遥かなる風」を発表。

2024年2月、ニューアルバム「澄ます」をリリース。

公式サイト <http://kazunariabe.jp>